

令和7年度学校経営方針

1 学校の教育目標

心豊かで、知性高く、自律的に行動できる生徒の育成

2 学校経営ビジョン

自己肯定感・自己有用感を感じる場を設けるとともに、確かな学力の定着を図ることで、自他の幸せのために学び行動する生徒を育成する。

3 スローガン

気づき、考え、行動する

| | めざす生徒像 | めざす教職員像 | めざす学校像 |
|------|--------------------|------------------|-----------------|
| 気づき | 自身や所属する集団の課題に気づく生徒 | 学校の課題に気づく教職員 | 地域の課題に気づく学校 |
| 考え | 課題の解決に向け対策を考える生徒 | 課題解決に向け対策を考える教職員 | 課題解決に向け対策を考える学校 |
| 行動する | 協働して、課題を解決する生徒 | 協働して、課題を解決する教職員 | 協働して、課題を解決する学校 |

4 令和7年度の重点項目

| | | |
|---------|---|---|
| 心の教育の充実 | 1 自己肯定感・自己有用感の育成 2 帰属意識の高揚 ～学級・学年・学校・延岡・社会～ | ① 生徒会・委員会活動など経験する場の意図的な設定と積極的な称賛の実施 ② 「挙手・発言」のある授業の実施 ③ 生徒会活動・委員会活動を通したリーダーの育成 ④ 総合的な学習の時間、学校行事等への当事者としての参画 ⑤ 地域の人材・企業との連携の充実 |
| 学力向上 | 1 基礎・基本の定着 2 指導力の向上 | ① 学習規律の確立 ② 反復学習による基礎・基本の定着 ③ ICTの適切な活用 ④ 一人1回の研究授業の実施（除く、総合支援訪問） ⑤ 教職員による授業参観期間の設定 |
| 組織の活性化 | 1 校務部会・学年会の充実 2 各組織の主体性の向上 3 働き方改革の推進 | ① 余裕を持った準備と企画会議への計画的な提案の励行 ② 記録をもとにした報告・連絡・相談の励行 ③ PDCAサイクルによる組織力向上 ④ 予備時数の見直しとノー部活動デイの設定 ⑤ リフレッシュデイの完全実施 |